



高鍋町



本地域は、中心部を流れる一級河川「小丸川」を中心に平地に市街地が形成される一方で、豊かな森林を有し集落や農用地が点在する山間部、高台に広がる畑地帯、平坦部の水田など多様な自然環境に囲まれており、その中で水稲を中心に施設園芸、露地野菜、畜産など複合的な農業経営が行われている地域です。

SDGsの流れや国が定めた「みどりの食料システム戦略」に基づき、環境に配慮した農産物の生産拡大による地域農業の活性化、有機農業に取り組みやすい体制整備による生産者の育成を行うことを目的とした、広域的な取組を進めています。

私たちは、森・里・川・海がつながった自然の循環系と生態系を活かした有機農業を核とした持続可能な食と農の世界を確立し、未来世代までもが安心して幸せに暮らしていくことができる、世界に誇るサステナブルなまちを作り上げていくことを目指し、ここに「オーガニックビレッジ」を宣言します。

令和5年6月25日

高鍋町長

黒木敏之

